

『看護研究第3回目』 研修会実施報告

日時：令和元年7月13日（土）

対象者：卒後4年スタッフ11名 部署研究2名

参加者数：16名（アドバイザー3名）

目的：看護研究の取り組み方法と実際を知り、看護の創造性を養う事ができる

<講師の紹介>

山陽学園大学 中木里実先生

順天堂大学 平岡玲子先生

1回目に引き続きご指導いただきました。



<内容>



今回は1回目の講義で学んだ研究の進め方に沿って、グループ毎に事前課題の看護研究計画書についてパワーポイントで発表しました。先生方よりパワーポイントを使って行う発表方法や計画書の内容を確認していただきアドバイスを頂きました。その後、グループワークでさらに内容を深め先生やアドバイザーに積極的に助言を求める姿がみられました。研修時間を有効に活用して内容を進めることができました。

現在、倫理審査申請中のため最終確定ではありませんが、各グループのテーマを紹介します。

- 1 グループ「小児科病棟の点滴管理に関するパンフレットの見直し・改善と説明方法の統一」
- 2 グループ「インシデント予防を目的とした KYT の導入に向けて～カンファレンスの在り方の検討～」
- 3 グループ「新人看護師のストレス要因についての実態調査と対処方法の文献検討」
- 4 グループ「A 病院におけるプリセプティが求める精神的支援と現状の相違」

今後、関係部署の皆さんにご協力をお願いすることもあります。宜しくお願ひします。